

・必要単位修得数等

研究科等	修業年限	必要単位 修得数	科目区分ごとの単位修得数			取得可能な学位及び 専攻名称
			必修	選択	その他	
ビューティビジネス 研究科(2年制)	2年	30単位 ※1	14単位 ※2	4単位	12単位	ビューティビジネス 修士(専門職)
ビューティビジネス 研究科(1年制)	1年	30単位	14単位 ※2	4単位	12単位	ビューティビジネス 修士(専門職)

※1 1年間に履修科目として登録できる単位数の上限は26単位です。ただし、教育指導上必要と認められる場合は、この限りではありません。

※2 必修科目のうち4単位は学修の集大成となる「プロジェクト科目」であり、本科目の成否をもって課程修了判定を行います。

・成績評価基準及び成績評価

成績評価基準は全科目で共通とし、100点満点の60点以上を合格、59点以下を不合格としています。学則18条(成績評価)第2項で規定されているS、A、B、C、Dの五段階の成績評価基準は、以下のとおりで、GPAも併用しています。

GPAは卒業判定とともに、奨学金の推薦にも用いています。

段階	評価点数	グレード・ポイント
S	90点以上	4.0
A	80～89点	3.0
B	70～79点	2.0
C	60～69点	1.0
D	59点以下	0.0

授業科目の成績は、試験、レポート、プレゼンテーションや授業への参加度合い等、多面的な基準を設定しており、授業の形態、目的に応じて各科目担当教員が適切に判断して採用し、成績を評価します。

なお、登録修正を行わずに履修放棄した科目については、出席しなかった回が欠席として評価され、成績に反映されます。

科目ごとの評価方法については、シラバスの「成績評価方法」の欄参照してください。

・修了要件及び修了認定

本学の修了要件は、標準年限以上在学し、修了要件の対象となる必修科目及び選択必修科目を含めた 26 単位以上と「プロジェクト科目」の 4 単位を取得することです。

とくに「プロジェクト成果報告」は学修の集大成であり、指導教員等による審査の後、教授会で審議して評価を決定します。

専門職大学院として現実の実務上の重要な課題に対する解決策を明らかにすることを重視するため、評価においては実践性を第一としています。さらに、従来のビジネスになかったような独創性を評価します。しかし同時に、それは独善的な主張や単なる意見であってはならず、順序だった論理的な道筋が示されなければならないと考えています。したがって「プロジェクト成果報告」の評価のポイントは「実践性」・「独創性」・「論理性」・「発表点」であり、これらを順に 4 : 3 : 2 : 1 の比率で評価します。

なお、この審議は学位授与の判定でもあり、学生がディプロマポリシーにふさわしいか否かの判定も行います。本学専門職学位課程の修了の認定は、この教授会の議を経て学長が行います。